

馬山通四丁目 三上西三丁目 二三八西三丁目 中一	鉢道 四八八日 市川真一 二	銀接 四八〇三 古田修男吉 二
水本通二丁目 三上内方 一川通三丁目 三自二	運搬 四九〇一 白川千代吉 二	高橋守一 三九一 三五
坪吉田 二三六 五合和田 五合	記録 四九七九 冥七三六 四九七二 冥七八〇 冥七八七	宮崎柳五 四八五 度郎馬吉 三八
坪吉田 二三六 五合和田 五合	水谷 三八 萬平 名和信 客	大曾根 四八五 五
計 二二名 四	吉井信 三 人	

# 高橋敏

一 恵心院寺大蔵の  
院れに沿ひて我友を

金の輪(法の輪)に蔵に

二、廻せやの持の走年か

見よや急慢の老翁か

飢か血汐かゑれ行れ

三、村草はすやお井に

博多へ等、設営本宿

友の旅立一き式石根と

四、幕末の旅、旅立く

けに博多(サガラ本丸の

旅次を晴し、人一

九、十、十一、十二

十三、十四、十五

十六、十七、十八

十九、二十、二十一

二十、二十一、二十二

二十三、二十四、二十五

二十六、二十七、二十八

水本  
湯  
りと高すすす

尾川  
レケリニ  
莫

吉井  
の友を告き地獄

壇上  
に立ち叫  
ふ

夢底  
下の狮子吼

大曾  
友は我ア

助  
け共同

牙  
笑  
く、子付

し  
あらかじ  
ことをほん

化  
としれよ  
殊友よ

三度の水絶  
やせ